

平成 23 事業年度決算について

本学においては、6 月末に平成 23 年度の財務諸表を文部科学大臣に提出し、9 月 26 日付で文部科学大臣の承認を受けました。この財務諸表は、「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」並びに「国立大学法人会計基準に関する実務指針」に基づき作成したものであり、広く国民の皆様には本学の財務状況をご理解いただくため、ここに公表いたします。

財務状況

- (1) 平成 23 年度末における資産は 19,254 百万円、負債は 6,971 百万円、純資産は 12,283 百万円となっております。(貸借対照表参照)

資産については、前年度に対し、固定資産が、リース資産の減少及び減価償却累計額の増加により 1,082 百万円の減となり、流動資産も、その他未収金の減等により 59 百万円減となり、資産全体では、1,141 百万円の減となっております。

負債については、前年度に対し、固定負債が、減価償却による資産見返負債の減により 259 百万円の減となり、流動負債が、未払金の減等により 182 百万円の減となったため、負債全体では 440 百万円の減となっております。

- (2) 平成 23 年度においては、経常費用 7,491 百万円、経常収益 7,510 百万円、当期総利益 19 百万円となっております。(損益計算書参照)

経常費用については、前年度に対し、補助金等の終了により研究経費が 115 百万円、職員人件費が 113 百万円の減となる等経常費用全体では 263 百万円の減となっております。

経常収益については、授業料収益が 11 百万円の増となっておりますが、受託事業収益が 310 百万円、補助金等収益が 422 百万円の減となる等、経常収益全体では 539 百万円の減となっております。

この結果、当期総利益は 19 百万円となりました。なお、当期総利益については、教育研究目的積立金への承認がなされれば、中期計画の剰余金の使途に従って、教育研究の質の向上及び組織運営の改善のために有効に活用する予定です。

本学の財務運営におきましては、一般運営費交付金の減少等、厳しい状況下にございますが、効率的な大学運営を努めるとともに、教育研究活動の充実・発展に邁進する所存でございますので、皆様方の一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学